#### 豊前市立図書館

# 図書館だより



2018年 7月号

# としょかんまつりにご協力いただき、ありがとうございました。お蔭 様をもちまして、大盛況でした。

読書感想文課題図書、感想画指定図書 の準備ができました

夏の読書感想文課題図書と感想画指定図書がそろいました。本年も一人、1 冊、1 週間の貸出期限で貸し出しを行います。多くの人が利用できるよう、貸出期限の順守を特にお願いいたします。

三毛門公民館への団体貸し出しを開始

図書館では宇島、黒土、横武、合河、角田の各公民館への団体貸し出しを実施していますが、7月より新たに三毛門公民館への貸し出しを実施することとしました。ご利用ください。利用方法などは公民館へお問いあわせください。

### 築上新聞デジタルアーカイブ利用に ついて

昭和4年から16年まで当地域で発刊されていました「築上新聞」のバックナンバーをこのほど写真撮影し、デジタル資料としました。調査・研究を目的とする館内での閲覧が可能です。詳しくは2階レファレンスコーナーにお問い合わせください。

## 行事のお知らせ

○『趣味と教養の歴史講座』7月12日(木)、26日(木)

〇『初級古文書講座』

7月14日(土)、28日(土)

- 〇おはなし会(11時から)
  - 7月14日(土)、28日(土)
- 〇上映会

7月21日(土)14:00~

新着本から(文庫本を紹介) 海辺の週刊大衆:双葉文庫

ーせきしろ【著】

無人島に週刊大衆しかない! ——テレビもない、ラジオもない、車は一切走ってない。あの村より何もない場所。ここは無人島。茫洋と広がる海辺に取り残された男がひとり。傍らには、何故だか"キング・オブ・週刊誌"の『週刊大衆』が一冊。"無気力文学"の鬼才が描く、徹底的に何も起きないサバイバル小説。カンカンと照りつける太陽の光と、『週刊大衆』の表紙の煌びやかな色彩の果てに、彼は何をみるのか。又吉直樹氏主演によるまさかの映画化で奇跡の文庫化。(出版社情報)

砂浜に坐り込んだ船:新潮文庫

一池澤 夏樹【著】



石狩湾で坐礁した、五千トンの貨物船。忽然と砂浜に現れた非日常的な巨体に魅せられ、夜、独り大型テレビでその姿を眺めていると、「彼」の声がした。友情と鎮魂を描く表題作と、県外の避難先から消えた被災者の静かな怒りを見つめる「苦麻の村」、津波がさらった形見の品を想像力のなかに探る「美しい祖母の聖書」ほか、悲しみを乗り越える人々を時に温かく時にマジカルに包み込む全9編。

#### 7月の休館日

定期休館日 3日、10日、17日、24日、31日(火曜日) 月末館内整理日 7月27日(金曜日)